
HITACHI エンタープライズサーバ EP8000 シリーズ マシンコード更新手順

エンタープライズ NVMe U.2 SSD (FCES3B, FCES3F, FCES5A, FCES5C)
ファームウェア

バージョン: SN68

目次

<はじめに>

1. 対象 NVMe
 2. サポートされている AIX/VIOS のレベル
 3. ファームウェア更新に関する注意
 4. ファームウェア更新時間
 5. ファームウェアレベルの確認方法
 6. ファームウェア更新に使用するファイル
 7. ファームウェア更新方法
 8. ファームウェアレベルの確認
 9. ファームウェアファイルの削除
-

<はじめに>

本更新手順はエンタープライズ NVMe U.2 SSD のファームウェアを最新レベルに更新するために提供されています。

お客様御自身で最新のファームウェアレベルに更新することを推奨致します。
ファームウェアファイルおよび更新方法は、下記 Web サイトで入手できます。

<https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/EP8000/machinecode/machinecode.html>

1. 対象 NVMe

表 1.1 対象 NVMe

項目	形名	品名
1	THE-7001FCES3B	1.6TB エンタープライズ NVMe U.2 SSD
2	THE-7001FCES3F	6.4TB エンタープライズ NVMe U.2 SSD
3	THE-7001FCES5A	800GB エンタープライズ NVMe U.2 SSD
4	THE-7001FCES5C	1.6TB エンタープライズ NVMe U.2 SSD

2. サポートされている AIX/VIOS のレベル

エンタープライズ NVMe U.2 SSD をサポートする全てのレベル。

3. ファームウェア更新に関する注意

- (1) まれに更新が失敗する場合がありますが、2, 3 回更新を繰り返してください。
- (2) お客様の業務が停止していることを確認し、ファームウェアの更新を行なって下さい。
- (3) ファームウェア更新中にシステム装置の電源を off しないで下さい。
- (4) AIX の場合は root ユーザで、VIOS (Virtual IO server) の場合は、padmin ユーザで作業を行なって下さい。

4. ファームウェア更新時間

約 3 分/NVMe

5. ファームウェアレベルの確認方法

- (1) パーティションが VIOS の場合は、oem_setup_env を入力し、制限シェルを抜けます。
パーティションが AIX の場合は、本操作は不要です。

```
$ oem_setup_env  
#
```

制限シェルを抜けると、コマンドプロンプトが”#”になります。

- (2) lsmcode コマンドで、NVMe (デバイス名が nvmeX) のファームウェアレベルを表示します。

```
# lsmcode -A |grep nvme  
nvme0!A1800114. 534e3636  
nvme1!A1800114. 534e3636  
nvme2!A1800110. 534e3536
```

- (3) (2) で表示されたデバイスのうち、!と. に囲まれた文字列が A1800114 のデバイスが本手順書の対象です。また、. の後ろの 8 桁の数値がファームウェアレベル (ASCII 表示) を示しています。ファームウェアレベルが最新 (534e3638 (SN68)) の場合は、更新不要です。
上記のケースでは、nvme0 と nvme1 が更新対象となります。

6. ファームウェア更新に使用するファイル

- (1) 更新ファイル A1800114. 534e3638. bin を以下サイトより入手してください。

<https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/EP8000/machinecode/machinecode.html>

- (2) 更新ファイルを対象 LPAR の /etc/microcode/ にコピーします。その際、ファイル名を A1800114. 534e3638 に変更してください (拡張子. bin を削除します)。
- (3) 下記コマンドでファームウェアファイルの sum を確認します。sum の値が 13222 以外の場合は、ファームウェアの更新を中止してください。

```
# sum△/etc/microcode/A1800114. 534e3638  
13222 3512 /etc/microcode/A1800114. 534e3638
```

7. ファームウェア更新方法

ファームウェア更新方法について記述します。

(1) コマンドライン上で下記コマンドを入力します。

```
# diag△-cd△nvme0△-T"download△-f"  
Installation of the microcode has completed successfully  
on the following instances of the adapter:  
  nvme0
```

The current microcode level is 534e3638.

Please run diagnostics on these resources to ensure that the adapter is functioning properly.

ファームウェアの更新時間は約 10 秒です。更新が完了すると、上記のメッセージを表示します。更新対象の nvme が複数枚存在する場合は、すべての nvmeX に対して(1)を実施します。

ファームウェアの更新が失敗し、上記以外のメッセージが表示された場合は、(1)を再度実施してください。

ファームウェア更新中は、NVMe SSD への I/O が 10 秒程度停止します。その間に I/O の要求があると、hdisk のエラーが発生する可能性があります。I/O のリトライは成功していますので、エラーを無視してください。

8. ファームウェアレベルの確認

“5. ファームウェア・レベルの確認方法”を参照願います。
ファームウェア更新後に AIX/VIOS をリブートする必要はありません。

9. ファームウェアファイルの削除

- (1) ファームウェアファイル/etc/microcode/A1800114.534e3638 を rm コマンドで削除します。
- (2) パーティションが VIOS の場合は、[Ctrl]+[d]キーを入力し、制限シェルに戻ります。パーティションが AIX の場合は、本操作は不要です。

株式会社 日立製作所 マネージド&プラットフォームサービス事業部 2026 年 2 月

(c) Hitachi, Ltd. 2026 All rights reserved.